

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状（DO）	事務事業名	No. 540603	資源ごみ回収補助事業	主管課名	環境課						
	この事務事業の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名	光岡 秀次					
		施策	環境と人にやさしいまち								
		基本事業	「3R」の推進								
(1)事業の概要											
資源ごみ回収補助金 ・回収団体に紙類及び古布類について、1kg当り5円補助 ・市内において活動する小中学校PTA・こども会等の営利を目的としない団体に補助				(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)							
				名 称	単 位						
				団体数	団体						
				その指標							
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		登録申請をし登録後、再利用回収資源を回収することに補助金申請書を提出してもらい、回収量に応じ5円/kgの補助金を交付した。対象品目：新聞紙、雑誌、古布、紙パック、ダンボール									
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)				(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)							
市民				名 称	単 位						
				人口	人						
				その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)				(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)							
ごみの減量化を図る。 資源の有効利用を図る。				名 称	単 位						
				当該年度回収量 / 昨年度回収量	%						
				再利用資源回収補助事業に係る回収量	kg						
				その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)				(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)							
リサイクルによる資源の有効利用、再資源化				名 称	単 位						
				再資源化率	%						
				その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単 位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		団体	15	14	14	14	14	14			
(6)の対象指標		人	58,216	58,762	60,600	61,400	62,500	63,700			
(7)の成果指標		%	101	100	100	107	100	100			
		kg	500,000	500,000	500,000	535,000	535,000	535,000			
(8)の結果の成果指標		%	15.4	16.6	17.8	19	19.4	19.8			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単 位	2,420	2,384	2,800	3,000	3,000	3,000			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	1,082	1,351	105	100	100	100			
	一般財源	千円	1,338	1,033	2,695	2,900	2,900	2,900			
人件費B		千円	369	376	376	376	376	376			
正職員従事時間×人数		時間×人	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1	100×1			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	2,789	2,760	3,176	3,376	3,376	3,376			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540603 資源ごみ回収補助事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成10年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  ・資源ごみを回収し、再利用することはとても大切なことであるが、回収した資源の処理費用の財政負担が年々増加している。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  ごみの減量化と資源の有効利用を目的とした積極的、自主的な集団活動による資源ごみの回収の推進を図る。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している 変化している内容 資源引取価格の変動。補助金額の変更。	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務 →	根拠法令	みよし市資源ごみ回収推進に関する補助金交付要綱	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく →	理由	この事務を行う根拠又は理由	ごみの減量化と資源の有効利用は廃棄物行政の大きな課題であり、そのためのひとつの解決策といえる。
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない ← 縮小 ←	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない ← 拡充 → 絞込み ←	内容		
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない ←	理由又は内容	
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない ←	理由又は内容	現在、登録団体は小中学校PTA、子ども会等であるが、登録団体の増加により成果の向上が見込まれる。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない ← 庁外事業 ←	類似事業名	類似事業との再編の可能性
	効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない ←	内容	
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない ←	内容	
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない ← 検討が必要 → 受益者がいない ←	内容	引取価格の変動により、今後引取価格を助成した補助金額を設定する必要がある。	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	・ごみの減量化及び資源の有効利用を推進するとともに、市民の資源ごみ有効利用に対する認識を深め、ごみの分別収集並びにリサイクル運動(資源再利用)の普及を図る。					